

# 市長の施政方針に対する 代表質問

3月定例会は予算議会として翌年度の方針と予算を審議する重要な議会です。  
市長が平成23年度予算でどのような事業を行うのかという施政方針を説明し、それに対し各会派の代表が質問を行いました。

## 大型予算を

### 組んだことの意義

鴻巣会

**問** 鴻巣市は市税・地方交付税の増や、財政調整基金の積立残高の増などにより、財政状況の好転を背景に平成23年度当初予算は積極的で大型の予算となっている。一般会計予算総額345億2000万円は、過去最大規模の予算となっている。そこで、大型予算を組んだことの意義について伺う。

**答** 合併特例債の活用対策は、新市建設計画に位置付けられた事業及びマニフェスト事業であり、平成27年度を見据えながら合併特例債の活用を一段と加速し、これまで以上に各事業を積極的かつ大胆に実施していかなければならないことは明白です。その新たな出発点に位置するのが平成23年度であり、当然積極型予算とならなければならず、大型予算でなければなりません。

## 合併特例事業の

### 基本的な位置付けは

一人会派クラブ

**問** 平成23年度の予算の大綱が示さ

れたが、合併特例事業は3市町が合併して5年が経過し、事務事業を含めた合併協議は千数百項目の調整のもと、知事の立ち会いで合意された重いものである。公表されている主要事業以外の事業の基本的な位置付けは。

また、吹上荒川総合運動公園は本年度パークゴルフ場増設とあるが、全体の整備計画が見えていない。

**答** 活用期限は平成27年度までの10年間ですが、新市建設計画で位置づけられた重点プロジェクト事業を中心とした合併時の協議内容のB・Cランク事業にも一部事業を実施しています。また、吹上荒川総合運動公園は合併前に吹上町が策定した基本計画に基づき緑とスポーツの拠点を考えています。

## 公立保育所の

### 適正配置について

公明党

**問** 保育所の老朽化の現状は。

**答** 富士見保育所が建築後30年、吹上の鎌塚保育所が35年経過していますので、鎌塚保育所は老朽化に伴う改築を考えています。

**問** 幼児保育審議会に諮問するとは、  
**答** 鎌塚保育所の改築に併せ、吹上

地域の公立保育所のあり方や認可定員の見直しなどについて議論し、今後の取り組みを決定していきます。

**問** 保育行政の課題と今後の対応は。  
**答** 民間保育園の入所定員の拡大及び認可保育園や認定子ども園の新設等により、課題である保育児童の解消に努めます。

今後、全ての公立保育所の保育時間を午前7時から午後7時までに統一することや、一時預かり事業の充実、家庭保育室などの認可外保育施設の運営に取り組んでいきます。

## 市の財政指標を管理し 今後も健全財政の維持を

鴻巣フロンティア

**問** 本市が今後も健全財政を維持し、健全財政の下で市政運営を行うためには、常に財政指標の管理を行うことが肝要である。そこで、平成22年度一般会計決算見込みに基づく経常収支比率及び実質公債費比率の見込みについて伺う。

**答** 経常収支比率は、平成21年度における全国市町村の平均は91・8%です。また、県内40市の平成21年度の市平均は90・5%ですが、本市は89・3%です。本市は県内40市中11番目の数値で、財政の健全性は確保

されています。平成22年度の経常収支比率は、平成21年度と同程度と見込んでいます。

実質公債費比率の見込みについては、平成21年度決算では9・2%と良好な数値であり、22年度も健全な状況で推移するものと考えます。

### 合併特例債活用の考え方

### 将来的な本市の債務への対応

クリーン・ネット<sup>21</sup>

**問** 現状のままの歳入構造が続くならば、将来的には歳入の減少が考えられることから、合併特例債を活用して平成27年度以降にずれ込みそのような事業に対する手当てを計画しておくべきだと考えるが。

**答** 合併特例債活用期限後の平成28年度以降の事業については、平成27年度に前倒して事業実施が可能であれば対応していく考えです。

**問** 合併特例債の積極的な活用による、本市債務の償還への対応はどのように考えているのか。

**答** 今後5年間に於ける合併特例事業の進捗により市債残高は増加していきませんが、過度な財政負担にならないよう留意します。市債の償還にあたっては、平成23年度より毎年度2億円以上を減債基金へ積立てをし、

後年度の負担に備える考えです。

合併特例債活用と財政見直し、支所機能充実を、生涯学習施設整備は

日本共産党

**問** 合併特例債で229億2900万円を超える事業を進めようとしているが、財政見直しを示すこと。

**答** 今後5年間は、合併特例事業の推進により、市債残高は増加します。市債残高の増加は決して好ましくありません。過度な財政負担にならないよう留意したいと考えています。

**問** 高齢化が進む中、支所機能の充実を。

**答** 防犯灯、道路照明灯などの修繕は直接業者に発注、改善を図り、自治会等の集金業務も出来る様に、皆さんに不便をかけないようにしていきます。

**問** 川里地域の生涯学習施設整備は。

**答** 川里支所を含む複合施設を建設します。完成に併せ、屈巢、共和公民館を廃止する方向で考えています。

### 合併特例債の事業別活用額

吹上駅南口駐輪場用地買戻し面積は

社会民主党

**問** 平成23年度予算(案)では市債

(借入金)が前年度比8億1600万円増の47億2400万円となっている。そのうち、合併特例債の事業別活用額がどのようになっているのか伺う。

**答** 事業別活用額について現段階では、具体的に出ていませんが、本庁舎改修事業、吹上荒川総合運動公園整備事業、総合的教育施設整備事業等27事業で約19億9000万円、市

債全体の42%を考えています。

**問** 吹上駅南口の自転車駐輪場整備に向け、土地開発公社所有地の一部買戻しとあるが、一部とはどのような内容なのか伺う。

**答** 吹上駅南口駅広場事業用地及び吹上駅南口広場代替地約1500㎡のうち約400㎡を買戻すものです。

## 議会日誌

1月	17日	埼玉県都市競艇組合議会臨時会
	18日~19日	鴻巣フロンティア会派視察研修
	28日	足立北部正副議長会臨時総会
2月	2~4日	鴻創会会派視察研修
	10日	埼玉県都市競艇組合議会行政視察研修
	"	彩北広域清掃組合議会定例会
	12日	埼玉県県央広域事務組合議会定例会
	14日	埼玉県県央広域事務組合議会定例会
	15日	上尾道路建設促進議員連盟総会
	16日	北本地区衛生組合議会定例会
	17日	埼玉中部環境保全組合議会定例会
	23日	議会だより編集委員会
3月	1日	議会だより編集委員会
	22日	荒川北縁水防事務組合議会定例会
	23日	議会だより編集委員会
	24日	加須鴻巣学校給食センター組合議会定例会
	"	シルバー人材センター定期総会
	30日	都市競艇組合議会定例会
3月定例会	21日	議会運営委員会
	23日	3月定例会(開会)
	3月1日	本会議(代表質問・議案審議)
	2日	本会議(議案質疑)
	3~4日	文教福祉・市民環境常任委員会
	7~8日	政策総務・まちづくり常任委員会
	10日	一般質問(5人)
	11日	一般質問(4人)
	14日	本会議
	16日	休会
	18日	本会議(閉会)